

(仮称) 気仙沼 Biz について

1 趣旨

本市の事業所の大部分を占める中小企業・小規模企業は、市勢の発展の原動力となり、地域社会を支え、市民生活の向上に大きく貢献しているが、一方で中小企業・小規模企業を取り巻く環境は厳しさを増しており、経営に課題を抱える企業も多い。

そこで、中小企業・小規模企業の様々な課題の解決と売上向上に向けて、富士市産業支援センター (f-Biz) をモデルとし、公的機関によるビジネスコンサルティングを行う伴走型の支援機関として、(仮称) 気仙沼 Biz を設置するものである。

2 f-Biz モデルについて

f-Biz は、平成 20 年 8 月に小出宗昭氏 (参考 2-1 参照) をセンター長に迎えて富士市により設立され、様々な専門家によるコンサルティングで直接的に中小企業の売り上げを上げることに特化した相談所として成果を上げ、「行列のできる経営相談所」として全国的に注目を集めている。

また、この手法が「ご当地 Biz」として全国各地に広がっており、令和元年 12 月末時点では全国 21 か所でご当地 Biz が開設されており (参考 2-2 参照)、離島や山間部の規模の小さな自治体でも多くの相談や売上拡大の事例がある。

3 これまでの経過

令和元年 8 月 1 日	市議会産業経済常任委員会による f-Biz 視察
9 月議会	熊谷一平議員が本市の f-Biz モデルの可能性について一般質問 市長は「ゲートキーパー機能、コーディネート機能を担う仕組みの創設が現実的ではないか」と答弁
10 月 18 日	第 2 回全国 Biz サミット (岡崎市) に出席 (震災復興・企画課, 商工課)
10 月 25 日	第 2 回気仙沼市中小企業・小規模企業振興会議で f-Biz について意見交換
12 月 3 日	気仙沼市中小企業・小規模企業振興会議意見交換会で、振興会議として f-Biz 小出氏の講演会を取り上げてほしいとの意見あり
令和 2 年 1 月 12 日	小出宗昭氏講演会「稼ぐ力を掘り起こせ！」開催

4 (仮称) 気仙沼 Biz について (案)

- (1) 開設時期 令和 3 年 4 月 (想定されるスケジュールは参考 2-3)
- (2) 開設場所 気仙沼市内
- (3) 運営主体 (仮称) 気仙沼市ビジネスサポート協議会
※市・商工会議所・商工会・金融機関等による協議会を設立。
- (4) 運営規模 常 勤：3 人 (センター長, 事務長, 事務員)
非常勤：専門家数名 (週 1~2 日。デザイナー, IT アドバイザーなど。)
- (5) 支援内容 業種や規模に関わらず、対話を通じて相談者の持つ価値・強みを見出し、具体的な課題解決策や売上増加策を提案する。
- (6) 利用料金 無料 (1 回 60 分を目安とし、何度でも利用可)

5 センター長について

f-Bizモデルでは、実際に相談者と対話をしながらビジネスコンサルティングを行うため、高いビジネスセンスやコミュニケーション能力が求められることから、センター長は全国公募で選出する。

公募にあたっては、これまで多数の f-Biz モデルの全国公募のコーディネートを手掛けた実績のある事業者へ委託し、民間の求人サイト等を活用しながら実施する。これまでの事例では、1自治体に対し、100件から400件程度の応募があった。

また、センター長候補者に対しては、着任前に3か月程度の研修を行い、実践に備えるものとする。研修については、他の f-Biz モデルと連携しながら、実際に相談業務を体験してセンター長としての感覚を磨くため、小出氏が代表となっている事業者へ委託して実施する。

なお、センター長は月給100万円（年収1,200万円）とするが、年度ごとの雇用契約であり、毎年業務評価を行い、その結果により処遇の見直しや雇用継続の可否の判断を行うこととなっている。

6 今後のスケジュール（案）

令和2年2月	市議会定例会 予算提案
5月	（仮称）気仙沼市ビジネスサポート協議会設置
6月下旬	センター長公募開始
7月	公募に係る説明会（民間求人サイト関係）を開催【東京】
8月	一次試験（書類審査）【富士市】
9月	二次試験（面接）【気仙沼市】
10月	センター長決定
令和3年1月	センター長雇用開始（1～3月は研修期間）
2月	事務局長、事務員募集
3月	プレオープニングイベント開催
4月	（仮称）気仙沼 Biz 開設

※ センター長の前職退職の都合等により雇用時期、開設時期ともに前後する可能性あり。

■ 小出 宗昭 氏 プロフィール



1959 年生まれ。法政大学経営学部卒業後（株）静岡銀行に入行。M&A 担当などを経て、01 年 創業支援施設 SOHO しずおかへ出向、インキュベーションマネージャーに就任。起業家の創出と地域産業活性化に向けた支援活動が高く評価され、Japan Venture Award 2005（主催：中小企業庁）経済産業大臣表彰を受賞した。08 年 静岡銀行を退職し（株）イドムを創業。富士市産業支援センターf-Biz（エフビズ）の運営を受託、センター長に就任し現在に至る。静岡県内でも産業構造の違う 3 都市で計 4 か所の産業支援施設の開設と運営に携わり、これまでに 1,500 件以上の新規ビジネス立ち上げを支援した。そうした実績と支援ノウハウをベースに運営しているエフビズをモデルに、愛知県岡崎市 OKa-Biz、広島県福山市 Fuku-Biz、熊本県天草市 Ama-biz など各地の地方自治体が展開する〇〇-Biz や、国の産業支援拠点「よろず支援拠点」が開設されている。これまで NHK「BS1 スペシャル」や「クローズアップ現代」などでその活動が特集された。2017 年 4 月から 2019 年 6 月まで FNN 系テレビ静岡の報道番組にコメンテーターとしてレギュラー出演。





役職

- 内閣官房地域活性化伝道師（2007 年～）
- 全国知事会地方自治先進政策センター頭脳センター専門委員（2010 年～）
- 経済産業省中小企業政策審議会委員（2011 年～）
- よろず支援拠点全国本部アドバイザーボード委員（2014 年～）

ほか経済産業省 産業構造審議会 中心市街地活性化部会委員、関東経済産業局 地域間連携型新連携支援事業審査委員、地域産業資源活用事業評価委員会委員 など多数歴任

《(株) イドム ホームページより》

■ ビズモデル一覧

No.	所在地	開設		名称	通称
1	静岡県富士市	H20. 8		富士市産業支援センター	f-Biz
2	静岡県熱海市	H24. 10		熱海市チャレンジ応援センター	A-biz
3	愛知県岡崎市	H25. 10		岡崎ビジネスサポートセンター	OKa-Biz
4	熊本県天草市	H27. 4		天草市起業創業・中小企業支援センター	Ama-biz
5	岐阜県関市	H28. 7		関市ビジネスサポートセンター	Seki-Biz
6	静岡県裾野市	H28. 7		裾野市中小企業相談事業	Suso-biz
7	広島県福山市	H28. 12		福山ビジネスサポートセンター	Fuku-Biz
8	宮崎県日向市	H29. 1		日向市産業支援センター	ひむか-Biz
9	大阪府大東市	H29. 2		大東ビジネス創造センター	D-Biz
10	福岡県直方市	H29. 3		直方ビジネス支援センター	N-Biz
11	長崎県大村市	H29. 7		大村市産業支援センター	O-Biz
12	長崎県杵岐市	H29. 8		杵岐しごとサポートセンター	!ki-Biz
13	島根県邑南町	H29. 12		邑南町しごとづくりセンター	おおなんBiz
14	京都府福知山市	H30. 1		福知山産業支援センター	ドッコイセ! biz
15	千葉県木更津市	H30. 2		木更津市産業・創業支援センター	らづ-Biz
16	岐阜県大垣市	H30. 7		大垣ビジネスサポートセンター	Gaki-Biz
17	北海道釧路市	H30. 8		釧路市ビジネスサポートセンター	k-Biz
18	熊本県人吉市	H30. 12		人吉しごとサポートセンター	Hit-Biz
19	山形県山形市	H30. 12		山形市売上増進支援センター	Y-biz
20	埼玉県狭山市	H31. 4		狭山市ビジネスサポートセンター	Saya-Biz
21	秋田県湯沢市	R1. 12		湯沢市ビジネス支援センター	ゆざわ-Biz
(開設予定)					
22	山口県萩市	R2. 2		萩市ビジネスチャレンジサポートセンター	はぎBiz
23	大阪府岸和田市	R2. 2		岸和田ビジネスサポートセンター	Kishi-Biz
24	広島県東広島市	R2. 2		東広島ビジネスサポートセンター	Hi-Biz

開設までの想定スケジュール

